

会派代表質問

会派代表質問は主に市長の施政方針に対して質問します

こうめいとう たさいふしぎたん
公明党太宰府市議団
ふくひろ かずみ
福廣 和美 議員

【施政方針に関すること】

- 公約の実現について
- 高齢者福祉の推進について
- 社会保障の適正な運営について
- 防災・消防体制の整備充実について
- 交通安全対策の推進について
- 生涯学習の推進について
- 循環型社会の構築について
- 地域交通体系の整備について
- 産業の振興について
- 観光基盤の整備充実について

Q & A
マニフェストが
聞きたいとよ

一般質問（会派代表質問・個人質問）

問

マニフェストの達成率は

Q 市長2期目の総仕上げの年に当たり、まずは市民との約束であるマニフェストの達成率についてお尋ねする。

A

市長 公約の進捗状況につきましては、小中学校の教室に扇風機の設置等は既に完了しています。待機児童ゼロに向けて取り組み、認可保育園の新設、定員増を図り平成22年度末に比べ、率で33%の保育所定員増を確保しました。平成26年度は任期の総仕上げの年でもあり、財政状況も十分に考えた上で市民の皆様と約束をした公約の実現を図り、全ての市民が元気で生き生きと安心して暮らせるまちづくりに全力を注いでまいります。

一般質問（会派代表質問・個人質問）の質問件名及び1件目の質問と回答を要約したものを掲載しています。

たざい ふしん せい かい
太宰府新政会
 はら だ く み こ
原田 久美子 議員

【施政方針に関すること】

- 子育て支援の推進について
- 交通安全対策の推進について
- 学校教育の充実について
- 地域交通体系の整備について
- 産業の振興について

たざい ふ し せい かい かい
太宰府市政改革の会
 かど た なお き
門田 直樹 議員

【施政方針に関すること】

- 相談体制の充実について
- 防災・消防体制の整備充実について
- 防犯・暴力追放運動の推進について
- 男女共同参画の推進について
- スポーツ施設の充実について
- 学校教育環境の整備・充実について
- 生活環境の向上について
- 環境教育・学習の推進について
- 未来に伝える景観づくりについて
- 都市近郊農業の推進について
- 情報の共有化と活用について

問

化学物質過敏症やアレルギーを持つ児童生徒への対応は

Q 心身の発達に不安をもつ子どもと保護者が適切な支援を受けられる体制については、個人の特許と環境の適合も大きな要因です。シックハウス症候群などの化学物質過敏症やアレルギー体質を持つ児童生徒への対応を伺う。また環境病といわれるものの原因については「あらかい健康キャンプ村」など化学物質や電磁波を除去した環境では症状が軽減ないしは治癒していることから明らかだと考えるが、特に子どもの場合は周りの支えがないと乗り越えるのは厳しい。今後の取り組みについて所見を伺う。

問

子育てしやすい環境づくりを

Q 子育て支援推進について五苦伺う。
 ①子育て支援センターは現在7名で事業を運営されているが、保育士は足りているのか。②リフレッシュ一時預かり保育は、保育園や幼稚園などに行っていない子どもが対象か。③ゆたか保育園増築、五条保育所新築工事が進められているが、その進捗状況は。④市内で一時期預かりができる保育所の数は。また、病後児保育ができる施設は何か所あるのか。⑤保育時間の拡大について、保護者のニーズに応じた施策はあるのか。

A 教育長 化学物質過敏症は日常生活の中にある非常に微量の薬物あるいは化学物質に反応し、様々な症状が引き起こされ、重症になると通常の生活さえ営めなくなる極めて深刻な環境病として認識しています。原因や症状の程度、進行や回復速度の度合いも一人ひとり様々であり、画一的な対応は非常に難しいところで、症例に応じて様々な対応をしていくことが必要と考えています。今後とも国の建築基準法に基づきまして安全で快適な環境を整備し、また子どもたちの状況に応じてできるだけのこととしてはしていきたいと考えています。

A 市長 ①事業ごとに役割分担をして、地域の方々の協力を得ながら事業を実施しています。②対象者は、生後3カ月以上就学前の児童としています。③ゆたか保育園の増築により、定員90人の増となり。五条保育所については、平成27年4月の開所に向け、着実に進んでおります。④現在は、おおざの保育園、こくぶ保育園の2カ所、ゆたか保育園も今年7月を目途に、計画しています。また、病後児保育については、松本小児科医院に委託しています。⑤需要の動向を考慮しながら、今後とも検討を続けていきます。

たざいふしみん
太宰府市民ネット
むらやまひろゆき
村山 弘行 議員

【施政方針に関すること】

- 計画的なまちづくりの推進について
- 観光基盤の整備充実について

【施政方針以外に関すること】

- 学童保育の充実について

にほんきょうさんとうたざいふしきだん
日本共産党太宰府市議団
こうたけあや
神武 綾 議員

【施政方針に関すること】

- 子育て支援の推進について
- 社会保障の適正な運営について
- 学校教育の充実について
- 計画的なまちづくりの推進について
- 産業の振興について

Q 本市の全体的な将来像の中の佐野東地区の土地区画整理対象地域内の建造物について伺う。本市は景観上から一部地域を除いてビルなどの建造物の高さは20mとなつている。今年に入り、市の附属機関である佐野東まちづくり構想委員会の第4回が開催され、その中で、佐野東地区のまちづくりについて3つの案が示されたことは、特別委員会での報告を受けている。今後、ビルやホテル等の建造物の動きがあった場合、現在の高さの緩和なり、撤廃が考えられるのか伺う。

問

佐野東地区のまちづくりは

A 市長（仮称） JR太宰府駅設置を含む佐野東地区のまちづくりを含めて進めるものと考えています。現時点については、観光客滞留時間等調査により第一義的には史跡観光を基本に据えた日帰り観光を中心に進めていくことが現実的な考え方ではないかと思っております。しかしながら、佐野東地区へのホテル等宿泊施設の誘致については産業の振興、発展につながり、一層の地域経済活性化を図ることができるものと期待しています。

Q 子ども医療の助成事業について伺う。医療費助成制度は子育て世代において最も喜ばれる支援策である。平成26年7月から入院について小学6年生まで拡大するという提案があった。入院だけでなく通院の助成拡大の見直しについて伺う。

問

子ども医療助成制度の充実を

A 市長 小学生以上は県の補助対象外であるために、助成拡大を実施する場合においては全額市費負担となるのが現状です。本市では入院に関して平成24年7月から小学校3年生まで拡大をし、本年7月から小学6年生まで拡大することといたしました。入院だけでなく通院までの拡大を実施した場合には、相当額の一般財源が必要になります。単独事業としては現時点では非常に厳しいと考えております。今後も、国による制度創設及び県による助成制度の拡充並びに市町村の負担軽減などにつき、引き続き強く要望していきたいと考えています。

個人質問

わた なへ み ほ 議員
渡邊 美穂 議員

- 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業について
- 未婚ひとり親家庭のみなし控除について

さい こう 議員
陶山 良尚 議員

【施政方針に関すること】

- 子育て支援の推進について
- 高齢者福祉の推進について
- 防災・消防体制の整備充実について
- 地域交通体系の整備について
- 観光昼盤の整備充実について

問

子育て支援の将来像は

Q

以下の一点について伺う。
 ①平成27年度スタートを旨とした子ども子育て会議の委員構成や審議内容、今後のスケジュールは。また、新制度により、各地域のニーズにあわせた総合的な子育て支援が行えることが大きなメリットでもあるが、本市の望む子育て支援の将来像について。②全国的に保育士不足の問題があるが、待機児童解消に向け、優秀な保育士確保が急務となっている。各保育所においてはどうか、また市としてのこの問題をどう考えているか。

A

市長 ①子ども子育て会議は、自治体の実情に応じた子育て支援策を実施するうえで大きな役割を果たすものであり、子どもは地域で育てるという視点を含め、12人の委員で構成し、6回の会議を予定しています。②国、県においても就職支援を行っているところであり、市としても市内にある大学、短期大学の指定保育士委託施設との連携を深めるなど、今後も保育士の確保に努めていきたいと考えています。

問

軽度・中等度難聴児補聴器購入助成制度の進め方は

Q

障害者手帳の対象になっていない軽度の子どもたちへの難聴児補聴器購入の助成制度について、今議会で見察された来年度施政方針の中で、本市の単独事業として実施するという市長の考えが出された。既に所管課では来年度の予算案にも組み込まれているが、今後、どのような方法で対象児童を掘り起こしていくのか。

A

市長 本年4月1日付で、太宰府市軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業実施規則を施行し、市の単独事業として、障害者総合支援法の給付対象となっていない軽度・中等度難聴児に対して、補聴器の基準額の3分の2の額の助成を開始します。本市の対象児童数として、1、2名程度になると推測しています。現在保健センターで実施している3歳児健診等において、難聴児の早期発見に努め、適切な医療機関に結びつける必要に努めて、今回実施する助成事業により、補聴器購入費を助成します。本助成制度の周知については、3歳児健診時の啓発や広報やホームページに事業の内容を掲載し、積極的に推進します。

